

未来へ向けた
“ハイブリッド” という選択。

中性化抑止材 × アラミド繊維シート × エポキシ樹脂のハイブリッド工法

SOLID REMAIN® α
ソリッドリメインアルファ

NETIS 登録製品使用



株式会社

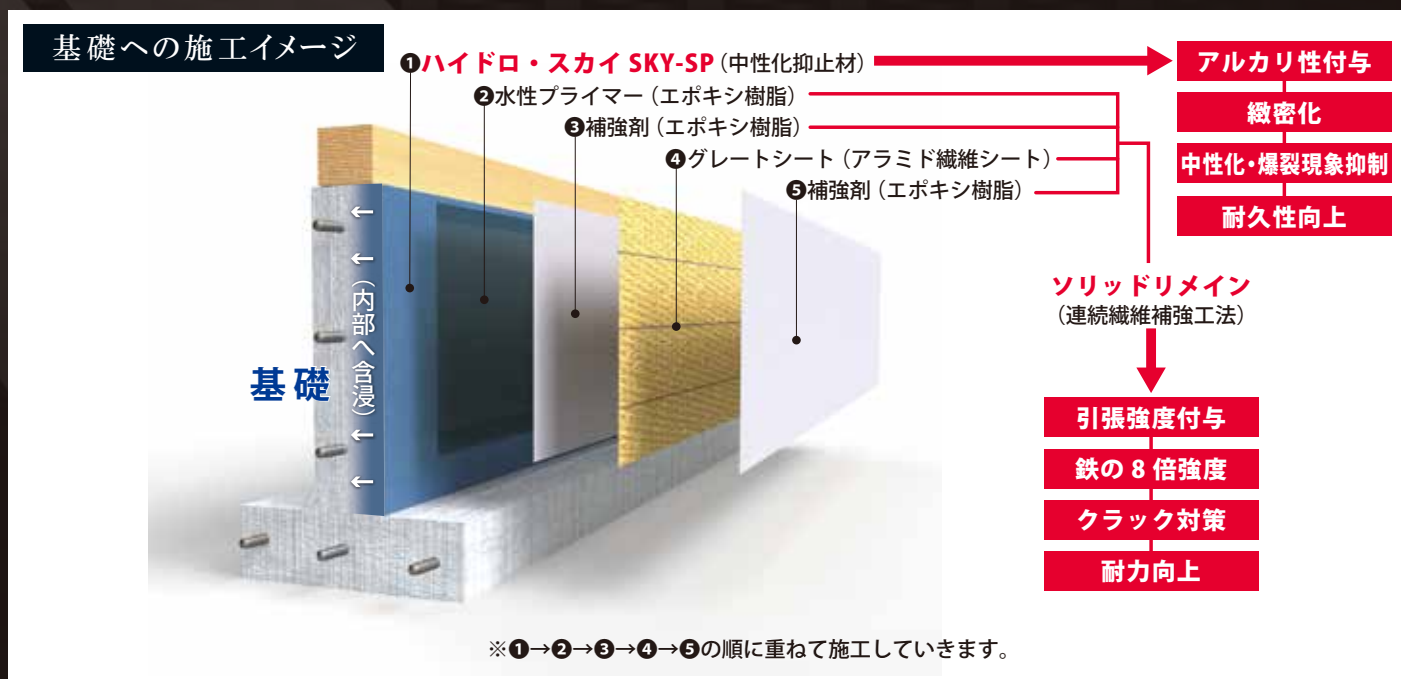
日本衛生センター

<https://www.nippon-ec.com/>

中性化抑止と連続繊維補強を 組み合わせたハイブリッド工法

次世代のコンクリート補強【SOLID REMAIN α】

ハイブリッド型補強工法『ソリッドリメインアルファ』概要



『SOLID REMAIN α (ソリッドリメインアルファ)』は、中性化抑止材『ハイドロ・スカイ SKY-SP』と連続繊維補強工法『ソリッドリメイン』を組み合わせたハイブリッド型のコンクリート補強工法です。本工法により基礎へアルカリ性と耐力を同時に付与でき、長期に渡って劣化を抑制します。

中性化抑止材『ハイドロ・スカイ SKY-SP』概要

『ハイドロ・スカイ SKY-SP』は、中性化が進行したコンクリートにアルカリ性を付与するけい酸塩系の中性化抑止材です。コンクリート内部へ含浸して劣化現象を抑制し、構造物の耐久性を向上させます。

特長

1

アルカリ性を付与

2

コンクリートの緻密化

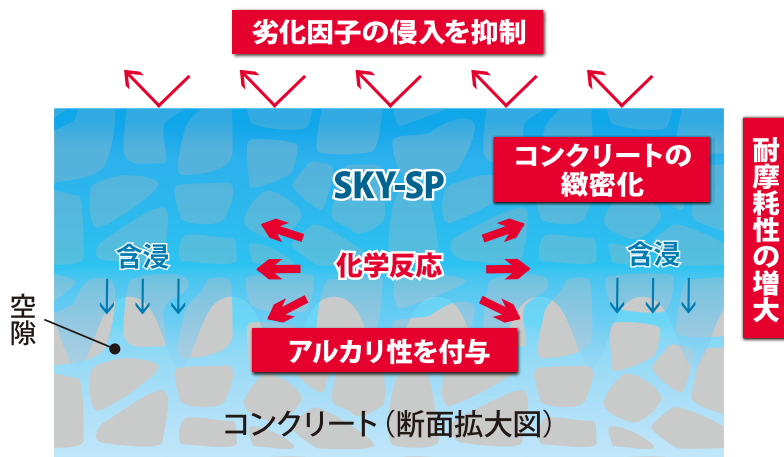
3

中性化・爆裂現象の抑制

4

構造物の耐久性向上

『ハイドロ・スカイ SKY-SP』の効果イメージ



POINT!

『ハイドロ・スカイ SKY-SP』は、国土交通省が運用する新技術データベース **NETIS**(新技術情報提供システム)の登録製品です。

登録番号：KT-160095-VR

連続繊維補強工法『ソリッドリメイン』概要

『ソリッドリメイン』は、独自開発した基礎補強工法です。補強型アラミド繊維シートをエポキシ樹脂でコンクリート表面に接着固定させ、躯体の耐力を向上させます。

特長

1

強靱な引張強度を付与

2

鉄の8倍強度の繊維シート

3

クラック対策に優れた適性

4

躯体の耐力向上

『ソリッドリメイン』の効果イメージ



POINT!

『グレートシート』は、海底ケーブルなどにも採用されている鉄の8倍の引張強度を持った高強度パラ系アラミド繊維「**テクノーラ**」(帝人株式会社製品)を原料に使用しています。

アラミド繊維シート『グレートシート』概要

『グレートシート』は、鉄の8倍の引張強度を持つ高強度パラ系アラミド繊維を使用した補強型の繊維シートです。
優れた強度・弾性に加え、寸法安定性・耐疲労性・耐熱性・耐薬品性を兼ね揃えており、コンクリート補強に適しています。

試験成績

繊維シート（含浸接着樹脂：エポキシ系樹脂「SOLID REMAIN」を使用）

製品名	グレートシート	試験方法
品番	GS	—
補強繊維配列	一方向	—
引張強度平均値	2340 N/ mm ²	JIS A 1191 準用
ヤング係数平均値	98000 N/ mm ²	JIS A 1191 準用
（糸としての）破断伸度	4.45 %（±0.40）	ASTM D885

各製品の基本仕様

使用製品名	用途	配合比 （主剤：硬化剤）	1セット内容量（重量） ×1ケース入数
ハイドロ・スカイ SKY-SP	・コンクリートの中性化抑止 ・コンクリートの緻密化	1液性 （原液使用）	20kg
SOLID REMAIN 水性プライマー	・下地強化（無溶剤型）	1：1	2kg [主剤 1.0kg+ 硬化剤 1.0kg] ×4セット
SOLID REMAIN 補強剤	・連続繊維補強 ・コンクリート保護および強化	2：1	2.25kg [主剤 1.5kg+ 硬化剤 0.75kg] ×4セット
SOLID REMAIN パテ剤	・下地調整 ・欠損部、段差、隅角部等の整形	2：1	2.25kg [主剤 1.5kg+ 硬化剤 0.75kg] ×4セット
グレートシート （アラミド繊維シート）	・連続繊維補強		50m / 巻 （10、25、30cm 幅の3種類有り）

施工方法について

『ソリッドリメインアルファ』の施工方法に関しましては、下記 QR コードより YouTube の動画をご覧ください。



▲ YouTube 「ソリッドリメインアルファ施工動画」

【販売店】

【販売元】



株式会社

日本衛生センター

<https://www.nippon-ec.com/>